



不登校の 子どもたちへ



夏休み明けは不登校になる子が増える時期と言われているよ。仙台市出身でアイドルグループ「AKB48」元メンバーの俳優岩田華怜さん(27) 米国在住 〓は中学時代、学校で嫌がらせを受けていたんだ。当時の経験を踏まえ、つらい思いを抱える子どもたちへのメッセージを聞いたよ。

◇ 2011年、中学1年生のときでした。学校で同級生に物を隠されたリ、集団で無視されたりしました。輪ゴムを飛ばす「ゴムパッチン」で一日中、顔や体を打たれ

きょうのテーマ

好きなものごとん集中

俳優岩田華怜さんメッセージ

たこともありました。私の場合、特殊な状況だったんです。東京の中学校に入ったのは東日本大震災のすぐ後で、仙台的自宅が被災したまま上京し、AKBの第12

期研究生としてデビューしました。当初、公式発表まで合格したことは誰にも言えず、同級生との間に誤解が生じました。「被災者だと思っていたらAKB

じゃねえかよ」って。優しくしてくれた子にも「だまされた」と言われました。孤立し、居場所がなくなりました。相当苦しかったのを覚えています。引越して

に伴い、中学1年生の夏休み明けに再び転校しました。

学校に行くのがつらいとき、心の救いになったのはアニメと音楽でした。特にアニメ「銀魂」のエンディング曲「サムライハート(Some Like It Hot)」は「私の曲だ」って思いました。

サビの「Hey!! Hey!!」応えて、誰かいませんか? という歌詞が、無視されていた自分と重なりました。私の声も誰にも届いていない気がして。ふさぎ込むようにイヤホンを着け、爆音で何度も聞きました。

今、学校がづらい子には「自分が好きなものがあるなら、それにとことん集中して」と伝えたいです。音楽、アニメ、映画でも何でも良い。それで自分を保てるなら、そこに居場所をつくってしまえばいい。私もサムラ

イハートの曲を聞く時間が「心の居場所」になっていましたから。



◇ 文部科学省によると、不登校の児童生徒は年々増加し、2023年度は全国で34万人を超えたよ。宮城県は7840人で、1000人当たりの人数は全国で最も多いんだ。25日に県内の多くの小中学校で授業が再開するのを前に、不登校について特集するね。(岩田さんのインタビューは2面に続く。3・6・7・8面に関連記事)

きょうの紙面

- 2面 特集 岩田華怜さん
- 3面 特集 専門家に聞く
- 4・5面 わが校わがまち スクール通信
- 6面 特集 メッセージ紹介①
- 7面 特集 メッセージ紹介②
- 8面 特集 居場所づくりと支援

みんなの将来

みんな動こう

みんな知りたい

みんな守ろう

みんなトモダチ

米ニューヨークで活動する岩田さん(本人提供。衣装提供・田中恵介さん)